



セーフティ946

令和6年中の

釧路方面管内の交通事故特徴

令和6年中の釧路方面管内の交通死亡事故は
22件24人（前年比4件2人増加）

交通死亡事故の発生が多い事故類型

- ① 車両単独 8件（36.4%） ② 人対車両 6件（27.3%）

交通死亡事故の発生が多い時間帯

- ① 8時～10時 6件 ② 6時～8時、20時～22時 各3件

交通死亡事故の主な原因

- ① 前方不注意 8件（36.4%） ② 操作不適 4件（18.2%）
③ 速度超過 3件（13.6%）

当事者の通行目的

- ① 買物 6件（27.3%） ② ドライブ 4件（18.2%）

その他の特徴

- ・ 高齢者（年齢65歳以上）の死者は11人（45.8%）と多い。
（自動車運転6人、歩行者3人）
高齢者の死者のうち、75歳以上が6人
- ・ 20～24歳の死者が4人（16.7%）と多い。
- ・ 市街地は、交差点での発生が6件（27.3%）と多い。
非市街地は、直線とカーブで各7件（各31.8%）と多い。
- ・ 自動車乗車中の死者14人中、シートベルト非着用者は6人で、そのうち3人がシートベルトを着用していれば助かった可能性があります。



- ✓ スピードダウンの徹底！
- ✓ ハンドルを握ったら前方注視！安全確認の徹底！
- ✓ 全席シートベルトの着用！
- ✓ 歩行者は、信号機のある交差点や横断歩道を渡り、『ハンドサインでストップ運動』の励行！

